

■ 「NOG-F (NOG-FcgR ノックアウト)」マウスのご紹介

正式名称: NOD-scid, IL-2RgKO, FcgR KO

● 系統の特徴

- ① 免疫チェックポイント阻害剤の *in vivo* 抗がん効果の評価を改善するための新しいモデルとして開発された次世代 NOG マウスです。
- ② マウス FcgR がノックアウトされているので、マウスの自然免疫が減弱しています。

● 本系統に関する投稿論文

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/34702924>

Ikumi K et al., Sci Rep. 2021 Oct 26; 11(1):21087

Development of a novel humanized mouse model for improved evaluation of *in vivo* anti-cancer effects of anti-PD-1 antibody

ヒト造血幹細胞(huHSC)を NOG-FcgR^{-/-}マウス移植することによってヒト免疫系を再構成した後、ヒトがん細胞4株を移植した。huNOG-FcgR^{-/-}マウスに移植したがん細胞4株中3株はニボルマブ治療によって効果的に増殖抑制されたが、huNOG マウスに移植したがん細胞株は増殖を抑制されなかった。

抑制反応は、腫瘍組織へのヒト T 細胞の強力な浸潤を伴っていた。従来の NOG マウスと比較し、より抗 PD-1 抗体の抗腫瘍効果が、明確に検出されたと考えられる。

■ 本モデルに関するお問い合わせは下記までお願い申し上げます。

[Tel:044-201-8518](tel:044-201-8518)

sales@invivoscience.com 田畑まで

弊社では、NOG および次世代 NOG マウスに関する技術情報提供のための説明会を随時開催しています。Web meeting 等対応可能ですので、ご希望の方はお気軽にご連絡ください。よろしくお願いいたします。